

コースコード：CT-AD255

税込価格：110,000円 (税抜価格：100,000円)

日数：2日間

ここに注目!!

本トレーニングは、CTCテクノロジー株式会社主催トレーニングへのご案内となります。

【集合研修（会場で受講される）の方】
テキストは紙テキストを使用いたします。

【オンライン受講の方】
テキストは電子版をお渡しいたします。
Liveオンライン研修で受講される場合、ご受講の際、下記のソフトウェアが必要です。

・ Zoom

・ Cisco AnyConnect

各ソフトウェアの利用マニュアルは、下記をご確認ください。

[オンライントレーニング\(CTCテクノロジー株式会社主催\)受講者向けガイドライン](#)

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

Ansibleを使用しての構成管理が初めての方

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

Linuxシステム管理・Linuxインターネットサーバ構築を受講もしくは同等の知識がある方

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

Ansibleを使用してOSやミドルウェア・アプリケーションの自動構築・継続的な構成管理をするために必要な機能を学習します。

アウトライン

Ansible概要

Ansibleの概要

Ansibleのインストール

(参考)SSH概要



(参考)sudo・su

ansibleの代表的なコマンド

- ansibleコマンド

- ansible-playbookコマンド

Ansibleの構成要素

- モジュール

- インベントリ

ansibleコマンドとモジュール

ユーザ管理を行うモジュール

SSH公開鍵の配布を行うモジュール

ファイルの編集を行うモジュール

パッケージ管理を行うモジュール

Webサーバからファイルをダウンロードするモジュール

アーカイブファイルの解凍・展開を行うモジュール

ファイル・ディレクトリの作成・削除・属性情報の変更を行うモジュール

サービス管理を行うモジュール

データベースの管理を行うモジュール

スクリプトの転送・実行を行うモジュール

ファイルをアップロードするモジュール・ダウンロードするモジュール

Playbook

YAML

Playbook

Playbookの構成要素

- action

- task



- play
- Playbook
- 基本アトリビュート
- その他のアトリビュート
- Ansibleの挙動の調整
- 条件判断
- ループ

実践的なPlaybookの作成

Ansibleの設定の疎結合化の方法

- Ansibleベストプラクティス
- システムのライフサイクルごとの設定の作成方法（本番 / ステージング / 開発）
- インベントリの詳細
- サーバのレイヤごとの設定の作成方法（OS / M/W / アプリケーション）
- ロール

コースカリキュラム・使用機材は予告なく変更となる可能性があります。